

# Web版教材の概要と使い方

## ● 本教材作成の趣旨

インターネット通信販売を適切に利用できるように、若者に多い最近のトラブル事例をもとに、インターネット通信販売の特徴や利用上の注意点、トラブル防止のために知っておきたい法規制等を学習することを目的にしています。

## ● 本教材の特徴

- 各項目が1つ1つ独立した構成になっており、授業展開に合わせて、自由に組み合わせて使用できます。
- 各項目とも、設問に対して、生徒が画面上に答えを入力することで、解答や記入例が見られるという生徒参加型の仕組みを取り入れています。
- 「トラブル事例紹介」では、若者に多い最近のトラブル事例をイラストで紹介し、生徒がトラブルになった原因を自分で考え、注意点を学習することができます。
- 「実践問題」では、申込みの最終確認画面例を使って、実際に確認すべきポイントを探して画面上にマークを付けるなど、楽しみながら学習できる仕組みを取り入れています。

## ● トップページ



## ● 登場人物



## ● 取り扱っている項目

- インターネット通信販売の特性
- 契約成立に伴う権利と義務
- トラブル事例紹介

- ・トラブル事例① 返品できるかな？
- ・トラブル事例② 前払いで申し込んだのに…
- ・トラブル事例③ この契約、定期購入だったの！？
- ・トラブル事例④ 「やせなかったら、返金保証」って本当？
- ・トラブル事例⑤ 「組み立て式自転車」自分で組み立てられる？

### ● 実践問題

- ・実践問題① 最終確認画面 何を確認する？
- ・実践問題② 最終確認画面 問題点はどこ？
- ・実践問題③ 最終確認画面 定期購入編

### ● 全体のまとめ

### 付属資料

- 解説書（PDF）生徒と教員の共用資料です。
  - ・Web版教材に沿って分かりやすく解説をしています。

### ● 先生のためのページ

- ・高等学校の学習指導要領におけるインターネット通信販売の学習の在り方
- ・Web版教材と学習指導要領（平成30年告示）との照合（【公民編】【家庭編】）
- ・Web版教材を活用した授業展開例と加工可能なワークシート（【公民編】【家庭編】）

# ● インターネット通信販売の特性



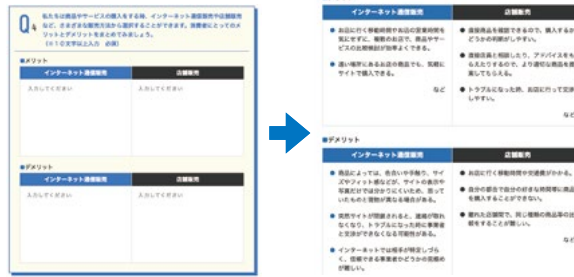
## 学習ポイント

インターネット通信販売について、生徒が自身の利用方法を振り返ったり、インターネット通信販売と店舗販売それぞれのメリット、デメリットを考えたりする項目です。インターネット通信販売に関する学習の導入として利用できます。

### ★該当画面を選択すると、解答が見られます。



### ★文字を入力すると、記入例を読むことができます。



# ● 契約成立に伴う権利と義務

## 学習ポイント

インターネット通信販売による購入も「契約」です。この項目では、契約成立に伴って権利と義務が発生することなどをイラスト付きの図で解説します。

また、インターネット通信販売の契約における重要な注意事項を解説しています。これは、共通事項として各事例の最後にも表示しています。

契約成立に伴う権利と義務について、詳しく学習したい場合は、令和3年度作成のWeb版消費者教育読本「大人になる君へ 社会で役立つ契約知識」をご利用ください。

<https://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.lg.jp/center/kyoiku/web/kou04/>



### イラスト付きの図



### 共通事項



# ● トラブル事例紹介

## 学習ポイント

若者に多い最近のトラブル事例からトラブルになった原因を考え、何に気を付けたらよいか、注意すべきポイントなどを学習することができます。

## 特徴

### 記入例 (生徒参加型の仕組み)

各事例とも、事例内容をイラストで紹介。トラブルになった原因や何に気を付けたらよいかを生徒に問い、生徒がその解答を画面上に入力すると、記入例を読むことができる仕組みになっています。

### 解説

「解説を見る」は、解答を入力しなくても、クリックして読むことができます。各事例に沿って、内容をコンパクトにまとめています。

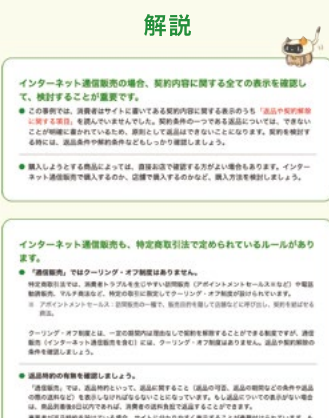
#### イラスト入りの事例紹介



#### 記入例



#### 解説



## 事例ごとの学習内容

### トラブル事例①

- ・契約内容は、全てサイト上に表示されているため必ず確認すること。
- ・通信販売にはクーリング・オフ制度がないこと。

### トラブル事例②

- ・契約する際には、事業者情報を確認し、いろいろな情報を収集して比較検討すること。
- ・代金を前払いする場合は、他の支払方法が選べないかの検討も含め、よく注意すること。

### トラブル事例③

- ・表示されている契約内容をよく確認し、定期購入契約であるかどうかを確認すること。
- ・消費者市民としての役割を自覚すること。

### トラブル事例④

- ・誇大な広告や不当な広告に注意すること。
- ・「やせなかったら、返金保証」等の広告の場合、効果の有無を判断する具体的な基準や返金条件を確認すること。

### トラブル事例⑤

- ・店舗での購入にするのか、インターネット通信販売にするのかなど、さまざまな購入方法がある中で、自分にとって適切な購入方法を検討すること。



## ● 実践問題



### 学習ポイント

インターネット通信販売では、最終確認画面に以下の「確認すべき6つの項目」が分かりやすく表示されているかを確認することが重要です。

- 1 数量（分量）
- 2 販売価格（送料についても表示が必要）
- 3 代金の支払時期、方法
- 4 商品の引渡時期
- 5 申込みの時期に関する定めがあるときは、その旨及びその内容
- 6 契約の申込みの撤回又は解除に関する事項  
(売買契約に係る返品特約がある場合はその内容を含む)

インターネット通信販売における申込みの「最終確認画面例」を使用して、申込みをする際に様々な視点から確認する重要性を学習します。

### 実践問題①

正しい「最終確認画面例」を使って、申込みの際に確認すべき6つの項目にマークを付ける問題です。

### 実践問題②

誤った表示の「最終確認画面例」を使い、問題点がどこにあるかを考え、自由に解答を入力できる仕組みにしています。

### 実践問題③

定期購入契約であることが分かりにくい「最終確認画面例」を使って、定期購入と気付けるポイントや問題点などを探して、枠で囲んだり解答を入力したりします。

※実践問題①・②はトラブル事例①と、実践問題③はトラブル事例③とセットで学習することにより、より理解を深めることができます。

### 実践問題③の画面展開の様子



## ● 全体のまとめ

トラブル事例①～⑤をもとに、インターネット通信販売の注意点をまとめています。

### 付属資料

#### 解説書



#### 授業展開例やワークシート



公民編

家庭編